**第９回観察会　2003年12月18日(木) 12:10～12:50　晴れ**

**テーマ『師走の植物園―冬支度のいきものたち―』**

今回の観察会では、遅れていたモミジの紅葉が楽しめました。また冬の季節の植物たちは外からみえなくても、一生懸命に春のための準備をしているということを具体的におそわりました。ガイドの方が言っておられたように、月に１度でも木の芽を観察してみたいと思いました。

ガイド：丑丸敦史さん（総合地球環境研究所）

**☆参加者の感想**

参加者の感想文です。実名・匿名の指定がない方はすべて匿名にいたしました。ご了承ください。

* 一度行ってみたかったので嬉しかったです。丑丸さんのご説明はとても判り易くて勉強になりました。また参加したいと思います。　（学外のかた）
* 今迄もご案内を頂き乍ら参加せず、第9回の今回はじめて参加させて頂きました。よいお話、今まで考えもしなかった植物の生きてゆく智恵を承り、自然界のすばらしさを教えて頂き有難うございました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* はじめて参加させていただきましたが、たのしい有意義な観察会で、又参加させていただきたいと思いました。　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* ハヤニエの実物をはじめて見ました。冬に歩く楽しみ方をおしえてもらいました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（学部生のかた）
* 芽の重要性がよくわかり、とても勉強になりました。冬の姿で、種類がわかるようになればいいなーと思いました。
* 芽について新しく考えます。(美しい芽)　　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* 植物の芽についての御説明はとても興味深かったです。これからの観察会の折にはもっと多くの学生に宣伝し、いずれはガイドをめさせていただけるよう見識を深めて行きたいと思います。　　　　　（京大文学部　荒木勇輝さん）
* もっとじっくり楽しみたい。　　　　　　　　　　　　　　　　　（学外のかた）
* 今日はモズのはやにえを初めてみました。何人かで見てまわると、１人では気づかないことまで見られて良いかなと思いました。　　（学内のかた）
* 今までなにげなく見ていた木の芽ですが、今日は色々と説明を聞き、木の芽の大切さを勉強させていただきました。自宅の庭の木もこれから、しっかり見てみようと思いました。　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* 遅れていた紅葉がまっさかり、綺麗だった。　　　　　　　　　　（学内のかた）
* 自然のままでできたらもう少し手入れがしてあったら良いと思います。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* 始めて参加させてもらいました。植物も、しっかり意志を持って生きている感じを受けました。又、参加させて下さい。　　　　　　　（近所のかた）
* 春に又来て、見たい。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* 冬芽によって樹種を識別できることがわかりとても有意義だった。（学内のかた）
* 今まで見過ごしていた芽に興味を覚えました。色んな形がありハマリそうです。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（地球研　宮島敏明さん）